

# 11BLOCK TOURNAMENT 2023

2023年度 第2回埼玉県11ブロックU15バスケットボール春季大会 実施要項

1. 大会名称 大会呼称 ▶ ブロックトーナメント2023

(英語表記: 11BLOCK TOURNAMENT 2023)

正式名称 ▶ 2023年度 第2回埼玉県11ブロックU15バスケットボール春季大会

(英語表記: U15 SAITAMA 11BLOCK BASKETBALL SPRING TOURNAMENT)

2. 主 催 一般社団法人埼玉県バスケットボール協会

3. 主 管 一般社団法人埼玉県バスケットボール協会 U15カテゴリー一部会

4. 協 賛 モルテン、ミカサ

5. 期日会場

北部A

5月13日(土)男女1回戦 シルクドーム  
 20日(土)男女2回戦 シルクドーム  
 28日(日)準決・決勝 児玉エコーピア

北部B

5月3日(水)女子1回戦 児玉エコーピア  
 13日(土)男子1回戦 児玉エコーピア  
 20日(土)男女2回戦 児玉エコーピア  
 28日(日)準決・決勝 児玉エコーピア

\* ただし社会情勢・参加チームの都合によって開催日を変更する可能性があります。

6. 大会方式

(1)男女それぞれオープン参加によるトーナメント戦。ノックアウト方式。

(2)上位2チームは、一般社団法人埼玉県バスケットボール協会U15カテゴリー一部会が2023年9月に開催する埼玉県U15選手権予選大会第一次ラウンドに推薦する。

7. 競技規則

(1)2023バスケットボール競技規則(official Basketball Rules2018)による。

但し、1クォーター8分とする。

(2)マンツーマンディフェンスの基準規則による。

(3)ユニフォームは、2020年4月1日時点の公益財団法人日本バスケットボール協会の最新のユニフォーム規則による。

(4)本大会においては、リバーシブルをユニフォームとして認める。

(\* U15選手権一次予選ではユニフォーム必須となる。)

(5)スポンサー名を入れる場合は、名称や図柄等について未成年が着用するにふさわしいものとし、その可否は事前に大会実施委員会へ提出し、許可を得ること。

(6)Bユース所属のチームについてはB.LEAGUEのユニフォーム要項に準ずる。

(7)各チームは濃色・淡色の各ユニフォームを用意し、濃淡同番号とする。

(8)その他、身につけるものは競技規則に準ずる。

・参考URL (<file:///C:/Users/714027/Downloads/20210909.pdf>)

(9)ユニフォームからはみ出るアンダーウェアの着用は認めない。

(10)原則として、組合せ番号が若いチームを淡色(白色)とするが、2回戦以降については、対戦する両チームの話合いの上、変更しても良い。その際、両チーム淡色は不可とし、濃色の際は同系色以外の着用を認めるものと

- し、試合当日朝までに大会運営本部に申し出て許可を得ることとする。  
(11) 外国籍選手(JBA基本規程に基づく)の出場は、コート上5名のうち1名以内とする。

## 8. 参加資格

- (1) 2023年度において、一般社団法人埼玉県バスケットボール協会を経て、公益財団法人日本バスケットボール協会U15カテゴリーに登録されたチームおよび競技者であること。(チーム登録は4月20日までに完了していること)
- (2) 選手の年齢は、2008年(平成20年)4月2日から2013年(平成25年)4月1日までに生まれた者。
- (3) 選手は、**2023年5月31日(火)までにJBAに登録(移籍・追加登録も含む)**されていること。  
(※移籍については、埼玉県バスケットボール協会へ移籍申請書を提出し、承認されていること)
- (4) **同一年度でのU15選出権大会な出場は、都道府県予選会・本選ともに1回ずつとし、複数のチーム(複数の都道府県含める)で出場することはできない。**
- (5) 2011年(平成23年)4月2日から2013年(平成25年)4月1日に生まれた者を選手として大会エントリーする場合は、1チームあたり2名までとする。
- (6) 外国籍選手(JBA基本規程に基づく)の大会エントリーは1チームあたり2名までとする。
- (7) ベンチで指揮を執るコーチはJBA公認E級コーチライセンス以上の取得見込み者がいること。
- (8) ベンチで指揮を執るコーチは、試合前、スコアシートにサインする際、必ずJBA公認コーチ登録証を提示すること。
- (9) 試合中はJBA公認コーチ登録証を首から下げること。
- (10) チームを指揮するコーチが陽性者/濃厚接触者/体調不良者となり、コーチライセンス保持者が不在となった場合は「コーチ不在の場合の対応」により対応する。  
【JBA ホームページ: 指導者: 各大会におけるコーチライセンスの適用について】  
→ コーチ不在の場合の対応  
([http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/coach\\_licenseStandard\\_info01\\_20170401.pdf](http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/coach_licenseStandard_info01_20170401.pdf))
- (11) チーム責任者は、年齢が2023年4月1日時点で20歳以上の者で、チームを代表して対外的な窓口となり、参加にかかる手続き等ができること。また、チームに帯同しチームの最終責任者として活動できる者であること。

## \* 以下参加条件

	エントリー	ユニフォーム	次のラウンド	ライセンス (コーチ・レフリー)	大会運営
ブロック トーナメント	チーム登録は4月19日まで 選手登録5月31日まで	リバーシブル可	・上位2チームがU15選手権大会1次予選大会へ	・毎節JBA公認E級ライセンス以上の取得見込みレフリーを帯同させる。 ・JBA公認E級コーチライセンス以上の取得見込み者が指揮を執ること。	・大会期間中に会場を1日以上提供する。 ・大会中、役員(審判、MC、競技、総務)として大会運営に参加する。
トップ トーナメント	チーム登録は4月19日まで 選手登録5月31日まで	ユニフォーム	・上位8チームがU15選手権大会最終予選へ ・下位チームはU5選手権大会1次予選大会へ	・毎節JBA公認C級ライセンス以上のレフリーを帯同させる。 ・JBA公認E級コーチライセンス以上の保持者が指揮を執る。	・大会期間中に会場を1日以上提供する。 ・大会中、役員(審判、MC、競技、総務)として大会運営に参加する。
一次予選(9月)	* 移籍した選手は、同一大会にエントリーしていない場合のみエントリーを認める	ユニフォーム	・上位8チームが最終予選へ	・U15カテゴリーからレフリーを派遣 ・JBA公認E級コーチライセンス以上の保持者が指揮を執る。	・大会期間中に会場を1日以上提供する。 ・大会中、役員(審判、MC、競技、総務)として大会運営に参加する。
最終予選(11月)	* 移籍した選手は、同一大会にエントリーしていない場合のみエントリーを認める	ユニフォーム	優勝チームがジュニアウインターカップ出場	・U15カテゴリーからレフリーを派遣 ・JBA公認E級コーチライセンス以上の保持者が指揮を執る。	・大会期間中に会場を1日以上提供する。 ・大会中、役員(審判、MC、競技、総務)として大会運営に参加する。

### 9. チーム構成

- (1) 1チームの大会エントリーは、スタッフ4名以内(コーチ、アシスタントコーチ、チーム責任者、マネージャー等)、選手15名以内の計19名以内とする。
- (2) チームが選手の安全管理上の理由で、トレーナーのフロアでの活動を希望する場合は、所定の「トレーナー登録申請書」を試合当日に大会本部に提出する。
- (3) 無観客試合の際は、チームのサポートスタッフとして、最大3名会場に入場できる。
- (4) 施設に入場するサポートスタッフは、選手やベンチスタッフと同様に「施設来場者健康状態記録表」に氏名等の項目を記載し、会場責任者が明確に把握する。  
【サポートスタッフの役割】
  - ・選手に健康上のトラブル等があった場合の対応ができる大人とする。
  - ・写真/動画の撮影を行うこともできるが、SNS等への投稿は認められない。
  - ・ベンチエリアでの指示、指導を行うことはできない。

### 10. 大会エントリー

- (1) 本大会に参加する選手は、定められた手続きに基づき、大会エントリー手続きを行わなければならない。大会エントリーされていない選手は試合に出場してはならず、また試合前のウォーミングアップにも参加してはならない。
- (2) エントリー変更は、試合当日の朝までに、定められた方法で大会事務局に申し出なければならない。但し、エントリー変更を行う選手およびスタッフについては、本項「8.参加資格」を満たしていること。
- (3) エントリー変更において、選手の変更があった場合、ユニフォーム番号のみの変更はできない。
- (4) 公式大会(トーナメント優勝戦に成績が反映されるリーグ戦及び全国大会を含む)を通じて複数チームからの大会エントリーは認めない。
- (5) 本大会に出場する外国籍選手は、今後、FIBA 若年層国際移籍の申請が必須となる場合がある。
- (6) **メンバーが5名に足りない場合、他のチームと合併し、1つのチームとして大会に出場することを認める。ただしJBAにチーム登録、選手登録していることを条件とする。**

### 11. 申込方法及び期日

- (1) 本大会への出場権を得たチームは、TeamJBA を通じて参加申込手続きを行うこと。
- (2) TeamJBA の参加申込の際には、参加選手15名、スタッフ4名以内(コーチ、アシスタントコーチ、チーム責任者、マネージャー等)を登録すること。
- (3) 2023年4月9日(日)～ 19日(水)までに参加申込を完了すること。

### 12. 大会参加料 1チーム 5000円

### 13. 組み合わせ

- (1)【方法】 大会事務局による責任抽選
- (2)【発表日】 2023年4月22日(土)
- (3)【発表方法】 各ブロック長から連絡後、埼玉県バスケットボール協会HPに掲載

### 14. 代表者会議

- (1) 3つの密を避けるために、オンラインで実施する。
- (2)【実施日】 2023年4月26日(水) 19:00～  
【会議URL】 該当チームにメールにて送付

### 15. 提出物

- (1) 以下の2点を、大会当日の朝、大会本部に提出する。
  - ・「施設来場者健康状態記録表」(<http://saitama.japanbasketball.jp/>)
  - ・「健康チェックシート」(<http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/11-For-Team.pdf>)
  - ・「Jr.ウインターカップ都道府県予選会出場に関する誓約書」  
→ 上記誓約書のデータは、代表者会議URL送付メールに添付する
  - ・「トレーナー登録申請書」(必要に応じて)

16. 開 会 式 今大会では開会式は行わない。
17. 閉 会 式 競技終了後、直ちに行う。
18. 表 彰 優勝、準優勝、のチームを表彰する。
19. ベ ン チ 組み合わせ番号の若いチームがTOに向かって右側とする。
20. 規律委員会 本大会における手続きや競技会等について、規律ガイドラインに定める手続きに沿って、大会規律委員会で速やかに対応する。
21. 感染症対策
- (1) JBA各種ガイドラインに則り、大会を運営する。
  - (2) チーム責任者は、以下のURLから「JBAバスケットボール活動再開に向けたガイドライン」をダウンロードし、選手並びにチーム関係者に配布するとともに、感染症対策について対応を徹底する。
  - (3) チーム責任者は、以下のURLから【新型コロナウイルス対応チェックリスト】をダウンロードし、選手並びにチーム関係者に配布するとともに、健康状態を確認する。
  - (4) チーム責任者は、試合当日、会場に到着次第「健康チェックシート」「施設来場者健康状態記録表」を大会本部に提出する。
  - (5) 各種資料ダウンロードURL  
 【「JBA バスケットボール事業・活動実施ガイドライン 第4版」概要】  
[http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/JBA\\_Guideline\\_4th\\_20210909.pdf](http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/JBA_Guideline_4th_20210909.pdf)  
[http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/JBA\\_Guideline\\_3rd\\_20210120.pdf](http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/JBA_Guideline_3rd_20210120.pdf)  
 【健康チェックシート】  
<http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/11-For-Team.pdf>
  - 【施設来場者健康状態記録表】  
 埼玉県バスケットボール協会HPからダウンロード(<http://saitama.japanbasketball.jp/>)
  - 【個人情報の取り扱いについて】
    - ・個人情報について埼玉県バスケットボール協会は、厳正なる管理の個人情報を取り扱い、大会関係者の健康状態の把握来場可否及び必要な連絡のためにのみ利用します。
    - ・個人情報保護法の法令において認められる場合を除き、ご本人の同意を得ずに第三者に提供することはありません。
22. 試合の進行について
- (1) 試合ごとに人の入れ替えを行う。
  - (2) ハーフタイムは、試合をしている当該チームがコートを使用する。
  - (3) 試合終了後は、試合をしたチームは速やかに会場を出る。
  - (4) 退場完了後、成人が消毒作業をし、10分間の換気をする。
  - (5) 消毒は、各チームで用意したアルコール(70%以上のもの)を使用する。
  - (6) 換気終了後、役員の声かけに応じ、次のチームが入場する。
  - (7) スコアシートは、試合開始10分前までに記入をすること。
  - (8) 試合は以下の項目に留意し、進行をする。
    - ア チームの共有物は使用しない(例)ボトル、ジャグ、ベンチタオル
    - イ ベンチでは、できる限りマスクを着用する。
    - ウ 各自、座る場所を固定し、自分の場所以外に座らない。
    - エ ベンチでの応援は、拍手を主とし、大きな声は極力控える。
    - オ コーチはマスクを着用する。
  - (9) TO とモップ係、得点板のメンバー以外は、試合終了後すぐに体育館から退出する。
  - (10) 試合終了後は、手洗い、消毒を必ず実施する。

## 23. その他

- (1) 個人情報の取り扱いについて
  - A 大会関係者の健康状態の把握来場可否及び必要な連絡のためにのみ利用する
  - B 個人情報保護法の法令において認められる場合を除き、ご本人の同意を得ずに第三者に提供することはない。提出書類に記載されたデータ（画像データ含む）は、主催者が大会運営のため大会プログラムや大会公式サイトなどに使用するほか、大会報道を目的として報道機関に提供することがある
  - C その他、個人情報および肖像権の取り扱いについては別途定める
- (2) フロアレベルにおける観戦について
  - A いかなる理由があってもフロアレベルで三脚を使用した撮影は認めない
  - B いかなる理由があっても、フロアレベルに未就学児の入場は認めない
- (3) カメラ・ビデオでの撮影について
  - A 会場責任者から許可された場所からのみ、カメラ・ビデオでの撮影は可
  - B 撮影したい方は、原則、2階席またはギャラリーで撮影してください
  - C 2階席またはギャラリーが無い会場においては、会場責任者に相談し、安全上問題ないことを条件に許可を得た場合にのみフロアレベルでの撮影可（ただし、安全管理上の理由から三脚の使用は認めない）
  - D いかなる理由があってもフラッシュの利用は認めない
- (4) 保険加入
  - A 大会会場への往復移動中ならびに大会期間中に大会会場での負傷に備え、必ず保険へ加入すること（保険に加入していないコーチ・選手は大会に参加できない）
  - B 各チームで加入手続きと確認をしておくこと
- (5) 会場内は、互いに譲り合うとともに荷物の管理をする
- (6) ゴミは、各自・各チームで必ず持ち帰る
- (7) 新型コロナウイルス感染症等によって、レギュレーション、開催期間、順位その他に関して埼玉県バスケットボール協会の判断において変更されることがある